

## 下堅田小学校の4年生 26 名が上岡浄水場の社会見学を行いました！

本市では生活に必要な水道水について理解を深めてもらうために地元小学生に社会見学を実施しています。

令和7年6月16日には下堅田小学校の児童が来訪し水道水の説明を行いました。

### 社会見学の流れ

まずはどうやって水道水が作られて各家庭に届けられるのかをクイズを交えて説明しました。



説明に使う資料はその小学校がある地域の水道施設にあわせて作っています。

みんな真剣にお話を聞いてくれました！

水道水のことを勉強したら、ヘルメットを被って施設内を見学します！



実際の機械をみながら施設ごとにどんな役割があるのかを勉強しました。



浄水地にタッチ👉

見学当日は暑かったので、中に溜まった水で冷やされた浄水地が人気スポットになっていました🌟



給水車も見てもらいます！これが出動するときは災害や事故が発生した場合なので、児童たちが見学以外で見かけることがないようにしなければと水道管の維持管理をより徹底しようと再認識しました。

最後は浄水場で作られた水がどうやって各家庭に届くのか実験します！



最初に聞いた説明を思い出しながら実験を行いました。

社会見学を通して、当たり前に使っている水道水の大切さを再認識していただきたいと思っています。水道水について理解を深めることで「水資源保全の取組」などを考えるきっかけになれば嬉しいです！！

**見学に来てくれた下堅田小学校4年生の皆さんありがとうございました！**